

「自らの学生生活プラン、人生プランを立てて進もう」

広島国際大学 学長 森永 規彦



ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

さて、本学は、今や4,600人を超える学生を抱える広島県下では有数の大きな大学となっています。本学は1998年の創立以来、今年で14年目を迎えるわけですが、このような短期間で急成長できたのは、新入生の皆さんにとっては先輩となる卒業生、在学生の学生諸君もよく頑張ったし、教職員の皆さんも大変な努力をされてきたし、そのうえ、常翔学園グループ大学の一員であることによって地元で大きな信用を得たことや、時代の流れを先取りして、健康・医療・福祉の分野を主力とし、それ以外に社会科学の心理学や技術の工学などの分野も兼ね備えた他大学にはない総合大学的な独特の雰囲気などが、社会に受け入れられた結果だと考えています。

新入生の皆さんも、まずはこのような本学の生い立ちをよく理解していただきたいと思います。

そして大学は、皆さんの教育・研究指導に全力をあげて臨みますので、大学を信じてついてきてください。

世の中は今、経済不況の真ただ中にあります。こういう時こそ、皆さんは、一旦、過去は捨て、白紙の状態とし、自らの人生これからだという気持ちで、学生生活プラン、人生プランをしっかり立て、自らに磨きをかけることに注力してください。

このような取り組みがあってこそ、自信を持って社会に打って出ることができるようになるわけです。大いに期待しています。

学部長メッセージ



保健医療学部長
南山 求

保健医療学部にご入学おめでとうございます。授業が始まると、いきなりの専門的な言葉や内容に戸惑うでしょうが、教員一同は皆さんの理解を助けるために必要な努力・工夫を惜しみません。楽しい学生生活を過ごすために、孤立はいけません。家族、友達そして教職員が皆さんを見守り、相談されたがっていることを忘れてください。チーム医療の一員であるためには、他人との和が非常に大切です。険しい道のりかもしれませんが、国家試験に合格し、希望に添った就職を勝ち取るよう、ともに頑張りましょう。



医療福祉学部長
医療経営学部長
岡崎 仁史

皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは人生に対する夢と希望をもって医療福祉・医療経営の領域を選ばれたことを、先に歩んでいる者として歓迎します。人々や地域社会は、社会・経済・家族・地域の変動あるいは病気や老いなどに遭遇し、自分の希望することは違う事態になって生活形成に苦勞される方が増えてきています。みなさんは、人々や社会に対して尊敬を持って、医療と連携して支援し運営する専門職になることを期待しています。



薬学部長
中牟田 弘道

新入学の学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。薬学部を代表してお慶び申し上げます。今皆さんは、6年間の薬学教育を受け社会に貢献できる薬剤師になることを夢見ていることと想像いたします。是非、この初心を忘れずに、大学では勉強だけではなく、クラブ活動および社会活動に積極的に参加し、薬学の知識に偏ることなく、幅広い教養を身につけ、豊かな人間性(倫理観)を持つ薬剤師になれるように努力してください。期待しています。



心理学学部長
森本 修充

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。ご家族の方々の喜びもひとしおだと思います。広島国際大学で新しい季節が始まります。新しい季節の中で、新しい空気を思い切り吸いながら、多くの経験をしてください。勉学に励んでください。サークル活動、ボランティア活動、アルバイト、友人や先輩との語らい、すべてが成長につながります。戸惑うこともあるかもしれませんが、悩むこともあるかもしれません。でも、それこそが、新しい成長の芽なのです。教員も職員も皆さんが運んできた新しい空気をともに吸って行こうと思っています。新しい季節です、自分の能力を開放してください。新しいスタートです。ともにがんばりましょう。



工学学部長
小谷 教彦

工学部へのご入学、おめでとうございます。工学部の教職員は、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

大学では、高校とは一味違った授業が始まります。大学では、君たちの意志を尊重します。自分に責任を持って、しっかりした計画を立ててください。分からないことや困ったことがあれば、先生に聞いてください。

友達を作りましょう。友達との情報交換は、学生生活を楽しく有意義なものにします。これから4年間、大学院へ進学する人は6年間、一緒に歩んでゆきましょう。



看護学部長
島谷 智彦

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。苦しい受験勉強を乗り越えて春を迎えられ、喜びもひとしおだと思います。今日から看護師・保健師を目指すこととなりますが、専門分野の知識に偏らず、大学生としての幅広い教養を身につけてください。そのために、教職員は最大限のサポートをするつもりです。若いみなさんは、まさに「乾いた大地が水を吸い込むように」知識を吸収できるはずですよ。

これから4年間、何度も壁にぶつかるかもしれませんが、今日の気持ちを忘れずに頑張ってください。